

THE 1984 2 KOBECOCO

FEBRUARY No. 274

月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可
昭和59年2月1日印刷 通巻274号
昭和59年2月1日発行 毎月1回1日発行



'84 BENIYA BRILLIANT MODE

シンプリースティックエレガンス

春一番の風よりも早く新しい季節のことぶれを
そつと告げてみませんか？

シンプルなよそおいにひそむエレガンスな季節感

個性を優雅にきわだてて時と感性をさがける

'84ベニヤ新しいファッショントーマです。



BENIYA
The leader of the fashion world



BENIYA

KOBE・OSAKA・TOKYO

本店 / 神戸市中央区三宮センター街1丁目 ニューセンター1F・2F ☎332-2135

 TASAKI SHINJU



それでも、
あなたの胸もとはまぶしいのに。

Classic Design Collection

植物や鳥、
自然のかたちをモチーフにした
19世紀アール・ヌーボーの芸術家の感性は、
機械文明に疑問を投げかける
人間の声であったのかもしれません。

女性の眼が、
いま自然のやさしいかたちを見つめています。

美・意識の時代に、
「ジュエリー文化」は育ちます。
この素晴らしい世界を次代へ。

ブローチ: 1922年デザイン



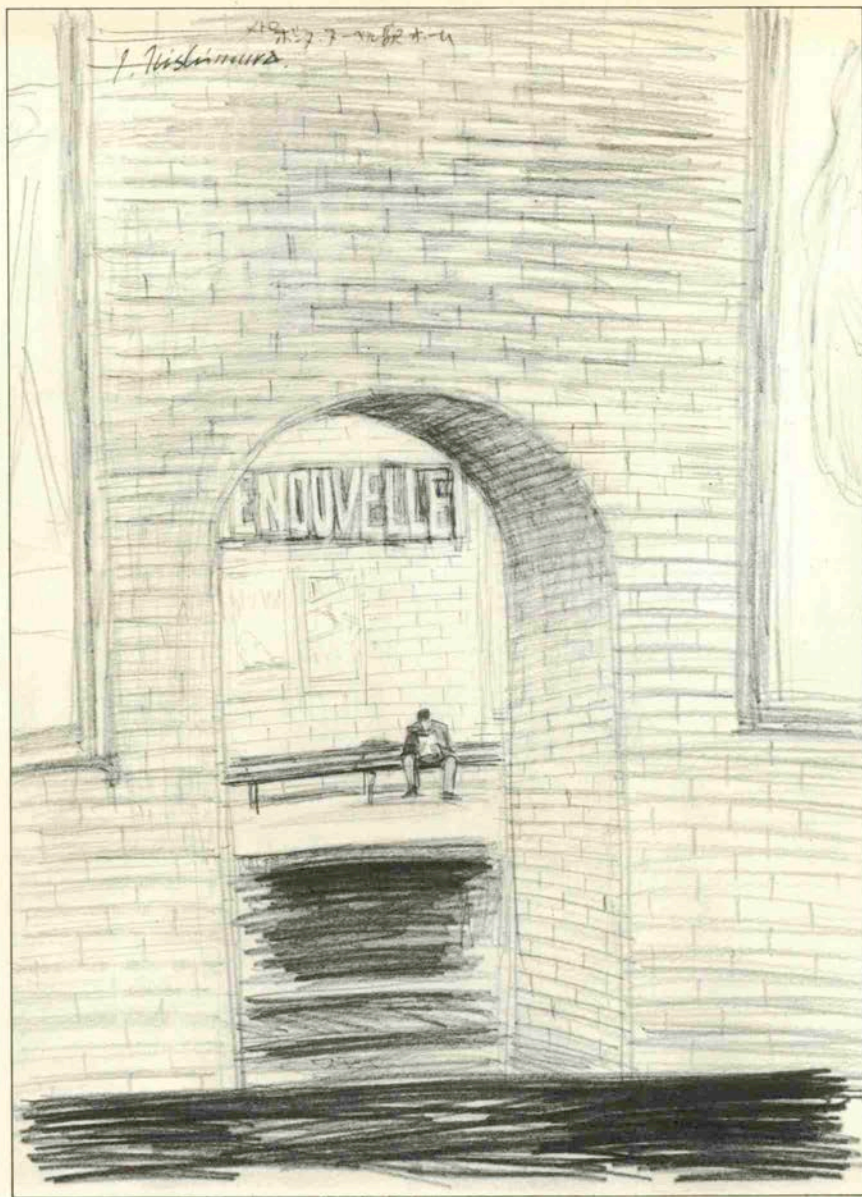
MIKIMOTO

神戸＝神戸国際会館 TEL(078)221-0062 大阪＝梅田・新阪急ビル1階 TEL(06)341-0247 京都＝河原町・BALビル4階 TEL(075)241-2970 C 1984-2

スケッチブックから(62)

ヨーロッパを描く

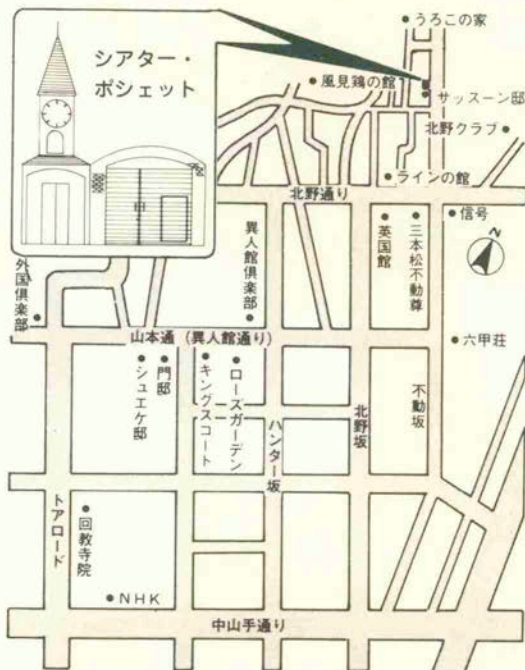
ボンヌ・ヌーベル駅ホーム



絵・西村 功

北野からマイクロ・カオスへの誘い
実験交流サロン

シアター・ポシェット



★シアター利用のご案内

- 曜日、時間 / 土、日曜日 (通常) A.M10:00~P.M8:00
- 費用 / ホール設備の使用無料。光熱、空調、管理費のみ実費
- 付帯設備 / グランドピアノ・エレクトーン・録音、音響機器、ミキサー、照明コントローラー・テープレコーダー、マイク、映写機等
- お申し込み、お問い合わせ

そごう前センター街東南角、さんちか入口

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目5-1 住友銀行ビル6F
佐本小児歯科 佐本進 ☎331-6302~3

伝統のホテルで、永遠の愛を誓う

オリエンタルホテルのご結婚式

おじい様おばあ様の世代からつづくオリエンタルホテルのご婚礼も、あなたでもう三代目。百余年の歴史がささえる真心とサービスで素晴らしい門出を——



オリエンタルホテル恒例
'84
ブライダルフェア

2/11(祭) 喜びの旅立ち、ご婚礼のすべてをご案内します。

- | | |
|----------|------------------------|
| ■入場無料 | ホテル 1階・2階・3階 |
| ■婚礼衣裳ショー | (新郎新婦) |
| ■展示コーナー | (一例) 新郎-衣冠束帯
新婦-十二単 |
| ■模擬披露宴 | |
| ■ご相談コーナー | |



神戸オリエンタルホテル

神戸市中央区京町25番地
TEL 078(331)8111

Personalize your gift this year

鮮やかに印象づける、あなただけのオーダーセレクション

My Valentine



マイハート ¥500



The
Caspopolitan
Valentine F. Morozoff

MAKERS OF DELICIOUS CHOCOLATES & CANDIES

神戸市中央区三宮町1丁目3-16 京町筋・レディスダイナー前

TEL. 078(331)1217



Tajima
宝飾店 **タジマ**

元町2丁目 TEL 331-5761 代表

花隈の愛らしいホープ

花 菊

〔花隈検査芸妓〕カメラ 米田定蔵

黒地に鮮やかな紅葉が散る留袖の紋付のおひきずりに、島田の稲穂のかんざしが揺れる顔は、まだ愛らしい二十才の春の花隈芸妓「花菊さん」。

「おおきに……」という言葉に京の風情を残す「花菊さん」の生れは神戸の灘。十八才で京祇園から舞妓になり、昨年の三月、十九才で地元神戸の花隈から一本の芸妓としてお披露目した。現在、花隈検査は総勢十八名と、いささか淋しいが花千代姐さんの妹分として十代のデビューは若々しく期待されるホープである。

「神戸が大好きで、きれいな花千代姐さんを見て花隈で出ようと思うたんです。とても楽しくお仕事をしています。が、京都のように同期の桜がないので若い芸者衆が沢山増えてほしいですね。『花縁のお父さんやお母さんに可愛いがってもらっていますので、この花隈で一生懸命頑張ろうと思います。どうぞ、よろしゅう』と、可愛い瞳が輝く。踊りは尾上流、小唄、お茶とお稽古事にも精出し、絵が好きだという「花菊さん」、港神戸の花隈は、初代伊藤博文のお声掛けで出来た花街、日本情趣が年々消えて行くなか貴重な存在でもある。

〔花隈の花縁にて〕



洗練された嗜好遍歴は、
リザーブへ向かわせる。

ひと口、含んだだけで、揺ぎのない味に
触れることができる。豊潤にして毅然たる
味。リザーブを飲んだ方は、大人の洗練、
都会のエレガンスを感じとることだろう。

サントリーリザーブ

標準的な小売価格 3,400円 / 製造・販売 サントリー株式会社



地域活動のコーディネート

ゆうしょうふく
尤昭福

（59年度神戸青年会議所理事長）カメラ・池田年夫

端正な顔立ちに紺のスーツがぴったりと似合う。愛想よくそつがなくて、言葉を慎重に選んだ応答が爽やかだ。五十九年度の神戸青年会議所理事長の尤昭福氏は、全国で初めての外国人理事長ということで注目を浴びており、ご本人も生粋の神戸っ子ながら意識せざるを得ないようだ。

新年早々、「神戸の街にケールカーを」と元町から北野町へ、サンフランシスコで走っているのと同じバスを走らせデモンストレーションした。将来メリケンパークから元町、大丸前、トアロードを通って北野町へという構想でのキャンペーンは五月の神戸まつり、七月には協議会設立と受け継がれていく。実現は官民一体の努力によるところだが、JC活動が起爆剤の役目を果たす可能性大である。

東南アジアにターゲットを絞った経済シンポジウムの開催も企画中で、海外からゲストを招いた面白い企画になりそう。空港問題についても特別委員会が引き続き旗を上げる。尤氏は今年JCへ入会してちょうど十年目。コンビニエンスストア等電話帳の職業別では七種類の職種を持つが、まだまだいろんな職種をやってみたいそうだ。「ただし、今年一年はJCがあるので商売は屈み込み、来年ジャンプして賭けまっせ」趣味はゴルフでH14。三十六歳。

（貿易センタービルのパークで）





森泰子さん



マヒーン・モグベルさんも素敵



マーサ・モグベルさん

●ある集い

創作の喜びを編みあげる

Knit Salon CRÉER



西村桂子さんの力作に外国人婦人も拍手



編み込みベストで軽快な畑由美さん



ラメ入りのセーターは八馬左吉子さん



モデルぶりも堂に入った山本富士子さん



ユーモアたっぷりの司会を進藤節子さん



中西先生の作品を着た鳴海由美子さん



主宰者の中西玲子さん

進藤節子 (ニットサロン・クレ編組)

毛糸という素材を使って、空間にダイナミックに造形する、でもいうのだろうか。中西玲子さんの作品には、従来のニットの枠を越える自由奔放なタッチがある。その時々自分の感覚で編み上げて行く彼女の作品には、二つと同じ物はない。

「だから教えるのは苦手」という中西さんの周りに、いつの間にか、その人柄を慕う人々が、一人また一人と集まって、四年前程ニットサロン・クレが誕生した。創作の場の意とか。現在定員二十名、殆んどが家庭の主婦である。毎週水曜日、西宮の中西さんの自宅で開かれるサロンでは、皆が夫々、自分の一番編みたい物に取り組んでいる。素材も色も形も自由に、メンバーの夢を編み上げている。中西さんは、一つ一つの作品について、丁寧に指導して行く。少々の間違いなど体勢に影響無しと、全く頓着しない。彼女の黄金の手、皆がそう呼んでいる。にかかれれば、少々の編み違いなど跡形も無く、美しい作品に仕上るのである。

何せ、サロンはいつも和気藹々としている。買物の情報を交換したり、絶え間無く時々の話題に花が咲く。しかし楽しそうなおしゃべりの合間にも、毛糸は見る見る美しいスエーターに変化して行く。頬を火照らせて生々と針を動かす人々の心は、創作の喜びに繋ぎ合

わされているようである。



昨年11月23日に神戸ポートピアホテルの一室で催された自作自演の発表会で中西先生を囲むメンバー達。

そして、去る十一月二十三日の午後のひと時、その作品を発表するファッションショーが神戸ポートピアホテルの一室で催された。それは、サロンの精神の結晶だった。専門のモデルがいる訳でもなく、リハールが行われるでもない。ましてコマーシャルの意図などまるで無い、楽しい催しだった。メンバーは、夫々自分の作品を身

にまとい、友人知人八十名程の集う会場を、歩んだのである。ナレーションも音楽係も皆メンバー。

素人集団のこのショーは大いに受けた。駆け抜けるように会場を横切る人。衿を外して見せるのを忘れる人。百年前のモチーフを胸に、毀れないようにそっと歩く人。夜の集いの部で音楽が変らず慌てる音楽係。それでも煌めく灯の下を歩むように、輝きながら歩く人。進行もサロンの持ち前の雰囲気の下にユニークだった。中西さんの独特の色彩感覚、素材の持ち味への直観が生かされ、作品は掛値無しに美しかった。皆の夢は花開いた。

個性豊かな人々の群れ。ニットサロン・クレは音色の異なる楽器が、一つまた一つと加わって、美しいハーモニーを奏でるオーケストラのようなグループなのだ。編物が好きで、先生が好きで、仲間が好きで堪らない人たちの、心を寄せ合うかけがえの無い寄り拠なのだ。

■ニットサロン・クレ

西宮市柏堂西町5-17

TEL(0798)7118247 中西玲子宅



白鶴酒造株式会社

酒は時を磨き、時は酒を磨く。

つぎよりの酒米へ山田錦と花崗岩質の六甲山系から
湧き出るへ宮水へを白鶴独特の清酒酵母だけで

醸造した超特撰・純米吟醸清酒。

酒づくり一筋、灘の白鶴二五〇年の伝統と

蔵人たちの技と心で磨きあげました。

酒、翔雲に極まる。

超特撰純米吟醸翔雲白鶴 1.8L 詰 5,000円



雷文有蓋爵(酒器)

西周時代(前11~8世紀)白鶴美術館蔵

白鶴美術館「春季展」ご案内／白鶴美術館開館50周年記念(3月17日土→5月27日日・月曜日休館)

神戸市東灘区住吉山手 6-1-1 TEL(078)851-6001

昭和59年 新年合同



(左) 揃いのブレザー姿の宮崎・石野・坂井各氏 (右上) 神戸JC本年度理事長の尤 昭福氏 (右下) 木口 衛KFA理事長 鬼塚喜八郎アシックス社長 (右側)

さっそうと新しい年がスタート 新年合同祝賀会

1月4日、神戸国際展示場で、恒例の新年合同祝賀会が開かれた。今年は坂井時忠兵庫県知事、宮崎辰雄神戸市長、石野信一神戸商工会議所会頭が揃いのブレザー姿で、さっそうと登場。21世紀へ向けて、兵庫県、神戸市がさらに発展するような幾つかのプランが提案され、会場では和やかな中にも新たな意欲が伺える宴であった。

さる12月10日～1月16日、兵庫県立近代美術館でベルギー近代美術を代表する画家ジェームス・アンソールの作品 200余点が一挙に公開された。アンソール絵画の集大成ともいわれる「キリストのブリュッセル入城」も特別出品され、好評のうちに会期を終えた。

(同展はこのあと神奈川県立近代美術館(2/3)、宮城県美術館(3/3)、埼玉県立近代美術館(4/3)で開かれる)

仮面と幻想の巨匠 アンソール展まず神戸で

(左) テープカットをする左から金井元彦県立近代美術館長、イボンヌ・ビング、ベルギー・オステンド美術館副館長、青山行雄読売テレビ代表取締役。

